

令和元年度 兵庫県クラブユースサッカー(U-14)新人戦

～大会要項～

名 称： 令和元年度兵庫県クラブユースサッカー（U-14）新人戦

主 催： 一般社団法人兵庫県サッカー協会 兵庫県クラブユースサッカー連盟

協 賛： 株式会社 MIKASA

日 程： 令和元年10月26日（土）～令和元年12月15日（日）

[予選ラウンド]

10月26日（土）、11月2日（土）、3日（日）、4日（月）9日（土）、10日（日）
16日（土）

[決勝トーナメント]

11月23日（土）、12月7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）

[予備日]

11月17日（日）

出場資格： （公財）日本サッカー協会及び日本クラブユース連盟に10月12日までに第3種加盟登録を完了し、次の条件を満たすものに限る。

- 1.参加選手は自チーム以外のクラブチーム、又は中学校サッカー部に二重登録されていない選手11名以上で構成されていること。
- 2.2005年（平成17年）4月2日以降の出生者を対象とする。

表 彰： 優勝、準優勝、3位チームには杯を授与する。

参加選手中、最も活躍した選手に最優秀選手賞を授与する。（連盟技術委員会が選考）

参加チーム中、最もフェアなプレーをしたチームにフェアプレー賞を授与する。

令和元年度 兵庫県クラブユースサッカー(U-14)新人戦

～大会規定～

【競技方法】

1. 大会形式：[予選リーグ]

令和元年度高円宮杯JFA第31回全日本U-15サッカー選手権大会関西大会出場9チームを除く参加42チームを、6チーム×2グループ、5チーム×6グループに分け、1回戦総当たりのリーグ戦を行う。各グループ上位2チームの計16チーム、各グループ上位3位の内1位～7位が決勝トーナメントに進出する。

〔決勝トーナメント〕

令和元年度高円宮杯JFA第31回全日本U-15サッカー選手権大会関西大会出場9チームと予選ラウンド各グループ上位2チーム及び、各グループ3位中上位7位までの23チームの合計32チームによる決勝トーナメント及び16位までの順位決定戦を行う。

決勝トーナメントの組み合わせについては、予選ラウンド終了後に再度各チーム代表者による抽選を行う。11月17日(日)に兵庫県サッカー協会会議室を予定(委任可能。委任の場合は全て理事長が代理抽選を行う)

なお、令和元年度高円宮杯JFA第31回全日本U-15サッカー選手権大会関西大会出場9チーム同士、予選ラウンド1位チームは同士が1回戦で当たらないように配慮するがチーム数によりこの限りではない。

2. 競技規則：2019年日本サッカー協会最新の「サッカー競技規則」による。

試合球は各チーム大会指定のボールを持ち寄りとする(抽選会時に配布)

3. 試合時間：予選リーグは60分(ハーフタイム5分)とし、競技時間内で勝敗が決しない場合は引き分けとする。

決勝トーナメントは60分(ハーフタイム5分)とし、競技時間内で勝敗が決しない場合はPK戦方式にて勝敗を決する。

※決勝戦のみ延長戦(5分-5分、ハーフタイムなし)を行う。

4. 予選リーグ：①勝ち点は、勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点とし勝ち点の多い方を上位順位決定方法 位とする。

②勝ち点と同じ場合、得失点差の多い方を上位とする。

③勝ち点、得失点差ともに同じ場合、得点の多い方を上位とする。

④③までが全て同じ場合は当該チームの対戦結果により決定するが、なお引き分けの場合、当該チーム代表者による抽選とする。

⑤各グループ上位3位内の順位を決する場合、グループ間でチーム数が異なる場合は、チーム数の少ないリーグの試合数に揃えて順位決定を行う。試合数の多いチームは、同リーグ最下位チームとの対戦による勝ち点及び、得失点を削除する。ただし、試合数を削除したことによる同グループ内の順位の変動はしない。また、グループ間の順位決定方法については上記の①⇒②⇒③の順番とし、なお引き分けの場合、当該チーム代表者による抽選とする。

5. 審判：[予選リーグ・決勝トーナメント1回戦]

主審、副審とも必ず審判資格を持った大人(高校生可)が行う。

但し、高校生が主審をする場合は兵庫県サッカー協会所属のアクティブ3級資格以上保持者のみとする。

第4審は成人で審判資格を持つ事が望ましい。

必ずレフリー服を着用する。

[決勝トーナメント2回戦以降]

主審を兵庫県サッカー協会審判委員会に依頼。副審は必ず審判資格を持った大人（高校生以上は可）が行う。

必ずレフリー服を着用する。

[準決勝・決勝・3位決定戦]

主審、副審共に一般社団法人兵庫県サッカー協会審判委員会に依頼。

（審判不履行について）

大会期間中に審判不履行があった場合は主催者側で処置を決める。

6. 警告退場：本大会中に警告を2回受けた選手は本大会の次の1試合に出場できない。

又、退場を命じられた場合は、次の1試合に出場することができず、その後の処置について本連盟規律フェアプレー委員会で決定する。規律フェアプレー委員会の委員は、本連盟理事長、規律担当理事及び新人戦担当事務局とする。退場による出場停止処分は同一大会に同年度における同一大会とする。また、大会の終了等によって残存した出場停止処分については順次、次の公式戦に適用される

（2014年4月1日 出場停止の消化に関する規定の変更 懲罰規定第4条）

7. 選手登録：エントリー 試合毎に25名をエントリー

※事前エントリーはありません。但し、大会期間中の背番号変更はない方が望ましい。

試合当日はメンバー用紙を1試合につき2枚用意（複写）して試合開始30分前までに、先発11名に○印、交代要員14名以内に△印をつけて四審へ提出する。予選リーグにおける選手交代は登録した25名の中から再交代できる。

決勝トーナメントにおける選手交代は、登録した25名の中から14名以内で交代できる。再交代は認めない。

（選手交代の場合、四審に確認をして行う。選手交代用紙は使用しない）

4種登録の選手は3名まで出場可能とする。但し、同一クラブと認められる4種チームで事前に一般社団法人兵庫県サッカー協会に申請書を提出したチームである事。これは、救済措置である。※出場する場合は選手証の提出をすること。

8. ユニフォーム：・色違い（GK用を含む）を2枚用意し、背番号は必ず2着とも一致させる。

又、パンツに番号を付けている場合にはその番号も一致させる。

・日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に準じる。

・胸番号のついたユニフォームの着用を義務付ける。

・ユニフォームは当該チームで予め話し合っておくこと。

9. 試合の成立：試合開始時にピッチ上に選手が11名に満たないチームは棄権とみなす。リーグで棄権があった場合は当該チームの試合を0-5の敗戦とする。これによってすでに行われた試合に遡ることはしない。決勝トーナメントで棄権があった場合も同様とする。いかなる理由も認めない。

不可抗力により試合続行が困難な場合は、主審、会場責任、当該チーム監督で協議し、安全面を最優先に決定する。以後の処置は以下の通りとする。

①前半終了前に試合が中止された場合は、再試合とする。

②前半終了後に試合が中止された場合は、残り時間の消化により試合を成立させる。（原則、試合を中断した場面から後日実施する。メンバー等は中断時と同じ状態から再開する）

③中断時点で後半15分を経過していれば試合の成立とし、再試合は行わない

10. 大会参加費：10,000円（大会参加全チーム）※10月17日（水）までに振込み

進出チームは下記の参加費を大会終了後、案内に従い、お振込み下さい。

予選リーグ出場チーム12, 500円

決勝トーナメント進出チーム(1回戦) 2, 500円

決勝トーナメント進出チーム(2, 3回戦、5位・7位・9・11位・13位・15位決定戦) 1試合につき 5, 000円

決勝トーナメント進出チーム(準決勝、決勝、3位決定戦) 1試合につき10, 000円

振込先：ヒョウゴケン クラブユースサッカーレクメイ オブザーバー オガワ カズシ
三井住友銀行 甲子園支店 (普) 4408107

※氏名欄には、シンジン チーム名(例：シンジン アシヤガクエンFC)と記入のこと。

11. その他：サンライズリーグチーム最大4チーム、兵庫県TOPリーグ1部チーム新人戦上位最大6チームに第35回兵庫県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会決勝トーナメント1, 2回戦のシード、兵庫県TOPリーグ1部チーム最大7チーム及びTOPリーグ1部以外チーム新人戦上位最大2チームに決勝トーナメント1回戦シードを与える。

12. 試合結果：会場責任者は、試合終了後必ず事務局(新田)へ**試合結果報告書**を携帯電話及びスマートフォンのカメラ機能を用い、速やかにLINE(ライン)にて、事務局まで連絡すること。また、第4審判及び第4審判所属チームのスタッフにLINEを使用しているスタッフがいない場合は、会場にいる他クラブのスタッフが協力し、大会を円滑に進める。緊急時の審判報告書などがある場合も同様である。

また、会場責任者は試合結果報告書を保管し、後日事務局(新田又は小川)に提出すること。

試合結果をLINEにて送信する場合には以下の内容を必ず同時に送信すること。

1. 報告者名

2. 所属チーム名

3. 試合結果報告書の写真

連盟事務局携帯(新田管理) 080-7791-9798

LINE番号検索 08077919798

13. 試合準備：会場責任者チームが会場設営の指示を行う。

第1試合に試合が組まれているチームは試合会場の設営を行う。

最終試合に試合が組まれているチームは試合会場の後片付けを行う。

14. チームベンチ：会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを大会日程・対戦表の左側表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。

試合終了後の挨拶は両選手の握手をもって終了とする。

大会事務局

小川 和志(芦屋学園FC)

TEL (0797) - 23-4631

FAX (0797) - 23-4631

携帯 090-2061-8812

E-Mail kazushi-granleon@mbr.nifty.com

新田 恭史(ヴィッセル神戸伊丹)

TEL (078) - 991-5894

FAX (078) - 991-6133

携帯 050-5212-7951

E-Mail kyoshi.nitta@vissel-kobe.co.jp